

## 会 議 録

会議名 (付属機関等名)	第3回 川西市公共施設等総合管理計画審議会		
事務局(担当課)	資産マネジメント部施設マネジメント課		
開催日時	令和6年10月28日(月)午後1時		
開催場所	川西市役所 4階庁議室		
出席者	委員	岡田 忠純 委員、仲 義弘 委員、細井 雅代 委員 森 裕之 委員、若本 和仁 委員	
	その他		
	事務局	篠崎資産マネジメント部長、志波副部長、松下施設マネジメント課長、岡元課長補佐、羽尻、大都	
傍聴の可否	可	傍聴者数	3人
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会議次第	次ページに掲載		
会議結果	審議経過のとおり		

# 川西市公共施設等総合管理計画審議会（第3回）会議次第

日時：令和6年10月28日（月）

午後1時00分～

場所：川西市役所4階 庁議室

## 1 開会

## 2 議事

- (1) 第2回審議会振り返り・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【資料1】
- (2) 審議会スケジュール（修正版）について・・・・・・・・・・ 【資料2】
- (3) 維持管理経費及び更新費について・・・・・・・・・・ 【資料3】
- (4) 施設ごとの方向性について・・・・・・・・・・ 【資料4】
- (5) 基本方針について・・・・・・・・・・ 【資料5】
- (6) その他

## 3 閉会

### （配布資料）

【資料1】 第2回審議会振り返りについて

【資料2】 川西市公共施設等総合管理計画審議会スケジュール（修正版）

【資料3】 維持管理経費及び更新費について

【資料4-1】 施設ごとの方向性について

【資料4-2】 学校のあり方基本方針（案）

【資料4-3】 市民アンケートその他記述まとめ

【資料5-1】 基本方針の見直しについて

【資料5-2】 第5章抜粋川西市公共施設等総合管理計画

【その他】 会議次第／委員名簿

## 審議経過

事務局	<p>1 開会 過半数の委員が出席しているため、審議会が成立している旨を宣言し、開会。</p>
	<p>2 議事 (1) 第2回審議会振り返り (資料1に基づき説明)</p>
会長	<p>資料1の「Q1. 目標削減率の試算に維持管理経費削減の観点を入れるか。」については特に重要。財政からのアプローチだと18.4%の削減を目標にしようというところ。維持管理経費はまた別のブロックであり、今日はこれがメインの議題になる。また後ほど質問や提案があれば教えて欲しい。</p>
事務局	<p>(2) 審議会スケジュール(修正版)について (資料2に基づき説明)</p> <p>(3) 維持管理経費及び更新費について (資料3に基づき説明)</p>
会長	<p>施設の収入は主に使用料?</p>
事務局	<p>使用料です。</p>
会長	<p>川西市の一般財源規模は360億円ほどかと思っている。このうち100億円ほどが施設の維持管理に使われている。施設の削減をどうするかというのは最終的に市が決める話だが、施設がなくなると維持管理経費が浮き、一般財源を福祉や教育に回すことができる。ちなみに維持管理経費100億円は推計値のため、他自治体との比較は難しいが、結構多いとは感じている。</p> <p>少し補足すると、維持管理経費は基本的に人口規模で決まっている。つまり、維持管理経費は人口の変化に比例して増減するので、それに合わせて維持管理経費の目標をどうするか考えるというのが事務局からの説明ということでよいか。</p>
事務局	<p>はい。人口規模の変化に合わせた目標にしたいと考えている。</p>
会長	<p>維持管理経費の話は、前回の更新費用の話とは違う。財源をどれだけかけられるかという観点で見た結果、18%ぐらいになった。維持管理経費は、建物を18%削減したから同じように18%削減されるという単純な話ではない。施設によって削減できる維持管理経費も違ってくる。そのため、とりあえず人口の変化に合わせて維持管理経</p>

	<p>費の削減目標を見てみようというのが事務局からの説明かと思う。</p>
事務局	<p>はい。</p>
会長	<p>一般財源 360 億円の内、維持管理経費が 100 億円ほど占めているというのが、他自治体と比べて多いかどうかは調べてないですよ？そんな統計はおそらく全国的にもないはず。</p>
事務局	<p>調べていない。</p> <p>1 点補足。建物を更新すると、設備も更新され、光熱費などが下がるが、今回の計画では見込んでいない。また、物価上昇など経済の状況によっても変わってくる。投資的経費と維持管理経費を一緒にすると、逆にコストが見えづらくなるので、別で考えるほうが良いと思っている。</p>
会長	<p>人口で見たら、維持管理経費の削減目標が 18.8%。建物の面積削減目標が 18.4%。どちらから見ても大体 18%になるということか。</p>
事務局	<p>はい。結果として、近い数字になった。</p>
会長	<p>結果的には、財政と人口どちらのアプローチから考えたときも約 18%という数字になるというのが今回の推計の結論。これを受けてどうするかというのが、審議会のメインテーマになる。もっと削らなければいけないという意見もあれば、その逆もあると思う。違うアプローチからでも良いので、何か意見があれば出して欲しい。</p>
委員	<p>人口規模によってのみ維持管理経費の削減目標を出すということは、川西市は素晴らしく合理化された維持管理をしているということが前提になる。そうでないなら、そのまま載せない方が良いかなと思う。もう少し削減余地があるということ載せた方が、目標としてはいいのかなと思う。</p>
事務局	<p>現時点で削減余地についてはわからない。川西市の維持管理が完全に合理的になされているわけではないので、削減余地を考慮することは重要だと思う。一旦人口規模に合わせた目標をベースとして、さらに削減を目指す考え方で進めていこうと思う。</p>
会長	<p>維持管理経費や一般財源の性格をちゃんと答申に書く必要があると思う。川西市の財源の約 3 分の 1 が施設の維持管理に使われている。施設がなくなれば維持管理経費に使われていた財源が浮き、子育て支援、高齢者福祉、地域交通の維持といった別の経費にまわされる。財源の使い方の優先順位決めていっていることを市民にきちんと説明しないと、合意を得るのは難しい。答申にも書く必要がある。</p>

委員	資料3の2ページ目の図表にある指定管理料は、委託料の内数という意味？
事務局	はい。
会長	その他施設とは何か？
事務局	し尿中継施設。
会長	スポーツ・レクリエーション系施設、公営住宅、供給施設、その他の人件費が0になっているのはなぜか。例えば公営住宅には担当部署があると思うが、そこの職員の業務に人件費がかかっているはず。
事務局	これらの施設は指定管理をしているため、指定管理料として計上されている。人件費としては計上していない。
会長	細かく見れば人件費がいくらかあるが、指定管理の人がほぼやってるという理解でよい？
事務局	はい。
会長	本当はもう少し人件費がかかっているかもしれないということ？
事務局	はい。実際のところは、例えば公営住宅だと職員が全く関わっていないというわけではないが、基本的には指定管理事業者が行っているので統計上は0となっている。
会長	事務局としては、今日の審議会で約18%の目標を設定するところまで進めたいですよね。
事務局	先ほどのスケジュールにあった通り、次回の審議会で答申案という形で説明したいので、方向性が決まっている方がよい。
会長	約18%という目標設定に関しては現段階で大きな異論は無く、同意されたものと思う。また何かあれば意見等出して欲しい。
会長	資料3の4、5ページについて。8年ごとに平準化できているという見方でよい？
事務局	はい。主だった解体工事等が一定集中してるところはあるので、後半の部分が削減床面積が少し多くなっているが、極端にばらつきがあるわけではない。

委員	<p>これを見ると、大きい建物ではなく、小さな建物をたくさん減らして目標達成しようということかと思う。それだとかなり高い目標。建物を減らす手法は単に潰すだけでなく、合築というやり方もある。そういうプロジェクトの期間を考えると8年は厳しい。かなり綿密な計画が必要になると思う。</p>
事務局	<p>おっしゃる通りだと思う。第1回審議会でも言ったが、現状面積は増えている。目標値は変わっていないため、今はより厳しい状況にある。今後壊していく施設があり、あとは建物を更新する際には一定複合化が必要かなと思う。単純に建て替えをする場合でも、今後の人口規模から考えると、面積を減らしていかなければならない。その辺をトータルの考えて達成していかなければならない高い目標になっている。</p>
委員	<p>目標達成するための体制づくりがあってもいいと思う。</p>
委員	<p>126,835 m<sup>2</sup>減らすと言われても、全くピンとこない。例えば学校1つ減らせばどれだけ面積が減るのかといった目安があれば想像がつくが、この資料の示し方では分かりにくいと感じた。</p>
事務局	<p>例えば、公共施設で言うと市役所が21,000 m<sup>2</sup>。今目標に掲げているのは8年間で30,000 m<sup>2</sup>前後なので、8年ごとに市役所プラスアルファの建物がなくなるという感じ。</p>
会長	<p>学校がイメージしやすい。学校の面積はどれくらいになる？</p>
事務局	<p>学校は6,000～7,000 m<sup>2</sup>前後ぐらい。</p>
会長	<p>学校4、5個分ということになるが、そうなるイメージがかなり違う。市役所1個分より、学校4、5個分の方がかなり多く感じる。</p> <p>あと、先ほども言われていたが、多分8年は短い。財政担当や市民の合意を得て、実際になくすところまでいかないといけない。解体すると、その跡地をどうするのかとか、あとは住宅や商業施設との関係もある。そういうのを考えると、8年間でぎりぎり出来なくもないが、時間的には短いと感じる。4区分を3区分にしたほうがいいんじゃないかとも思う。</p>
委員	<p>例えば20年後の人口減少を見据えた規模の学校に建て替えすると、今の人口で考えるとあふれる子どもがでてしまう。他で補うのか。常に後追いになっていくと思う。</p> <p>床面積の削減目標18.4%と維持管理経費の削減目標18.8%は両方人口をベースにしている。30年で20%ぐらい人口が減ってるので、人口ベースに近い数字になっているが、期間を短くすればするほど、そこのギャップが大きくなると思う。</p>

事務局	<p>学校施設を将来の人口に合わせてスモールダウンするのは難しいと思っている。前に説明した通り、この8年間でまだ解体できていない施設がある。施設を更新する際は、まず代替施設を建てた上で、そのあとに建物を壊す。そうするとどうしても時間的なギャップが発生し、一時的に施設規模は大きくなるが、解体が進めば少しずつかもしれないが減っていく。ここ数年で、解体途中だったりこれから解体予定の施設もあるので、そういうのを含めて次の目標の達成を目指していきたい。</p>
委員	<p>行政の場合、調査→予算要求→詳細設計→建設工事という流れかと思う。それだと、どんなに頑張っても1事業に4年ぐらいはかかると思う。その場合、10年以上先までザクツとした計画を作り、それぞれの時期ごとに、適切な事業を詳細に検討するほうがいいと思う。この4区分は令和6年から始まっているが、調査期間を考えると難しい。それを設けるのであれば、例えば最初の1期のところは29,000㎡より少なめにしておいて、そのほかのところに実施できそうな面積を割り振るといった長期的な戦略を立てたほうがいいと思う。</p>
事務局	<p>おっしゃる通りかと思う。ただ、前回の審議会で話した通り、旧市立川西病院を今年度から解体している。それにより一定面積は減る。今進めている工事と今後計画している工事をトータルして、削減目標を考えたい。</p>
委員	<p>すでに計画していて実施待ちみたいなことがあれば、いろんな調整を先行して進めるといような言い方をすれば、非常にわかりやすいと思う。</p>
委員	<p>長期的な目標を4区分に分け、中期的な目標を定めながら、長期を見据えた削減方針や目標を立てるということには大賛成。先ほど各委員から懸念事項があったかと思うが、事務局側も決してその4つの区分を単純に8で割っているわけではなく、おそらくいろんな計画を踏まえて、それぞれの数値を細かく計算されたということをやっていたと思う。私はこの方針でよいかと思う。</p> <p>(4) 施設ごとの方向性について (資料4-1、2、3に基づき説明)</p>
会長	<p>資料4-1で示された、公民館・行政センター、学校、体育館・プールに関する計画での書き方について意見があれば出して欲しいということによろしいか。</p>
事務局	<p>はい。やっていかなければならないことはあるが、なかなか進んでいない部分もあるので、意見をいただきたい。</p>
委員	<p>稼働率の算出方法は？</p>

事務局	利用コマ数÷年間利用可能コマ数。
委員	児童数、生徒数、学級数は今年度の数値？
事務局	昨年度（令和5年度）の数値。
委員	稼働率が低いという結果が出ているが、私自身は公民館をよく利用する。いろんな講座があり、自分の興味に近いような講座もあるが、コロナ以降利用は減っているというのは事実。これからもっと貸し出しを増やしていくのもよいかと思う。稼働率の低さが数値として出ている一方で、市民からのいろんな意見を聞きながら、方向性を定めていくのがよいかと思う。今後10年20年の中で建て替えなどが必要になってくるところもあるかと思うので、難しい問題かと思う。
事務局	その通りだと思う。建設当時と現在では状況が変わっているので、時代に合わせてやり方を考えていく。ソフトとハードの両方の面を踏まえて考えていく必要がある。
会長	<p>前も議論になったが、稼働率だけでは図れないところがある。市民の主体形成に非常に重要な役割を果たしてる施設もあれば、単なる貸館みたいな施設もある。稼働率が低くても、市民の主体形成にとって非常に重要であるならば、川西市に必要な施設だという視点もある。他にも、規模の問題や立地の問題もある。多様な視点から検討することが必要だという意見だったと思う。例えば図書館も、稼働率が低いからいらないという話にはならない。</p> <p>公民館もあり方検討委員会は作る？</p>
事務局	公民館のあり方の検討は行っている。詳しく内容を把握していないところもあるが、今後どうしていくべきか、例えば証明書についても、コンビニ交付が出来るようになったので、今後公民館はどのような役割を担うのか、といった議論は行われていると思う。確かに、社会教育的な役割など、稼働率といった数値的なものだけではわからないところは多いので、その辺も市としては検討していく必要があると思う。
委員	この審議会の答申で、施設の方向性をこうしますという答えを出すものなのか、答申としてどこまで書き込むのか。小中学校の空調設備についても書かれているが、今回の計画の内容にはそぐわないと思う。
事務局	今後書く内容は検討していきたいと思う。方向性については昨年度所管課に確認して書いているところもある。審議会で新しい内容があれば、それを踏まえたものにしたいたいと考えている。
会長	例えば学校の場合だと、学級の数などに対して学校の建物どうなってるのかという

	<p>ところで整理できる。一方公民館については、稼働している中身を検討するとかなりいいと思うが、コミュニティに移管するみたいな方向性が出ている。そこまで書くべきなのは少し慎重にならないといけないと感じたので、事務局で検討してほしい。私自身川西市の住民ではないため、踏み込んだことを言うべきではないと考えている。最終的に川西市民が決定する話。</p>
委員	<p>行政センター機能を段階的縮小と書かれているが、これは併設している公民館とは分けて縮小ということ？一体で縮小するということ？</p>
事務局	<p>一体で考えている。仮に建て替えるとしたら複合化という形も考えられる。面積を減らした分は、他の用途に使えるかと思う。</p>
	<p>(5) 基本方針について (資料5-1、2に基づき説明)</p>
会長	<p>行政用語として、「検討します」というのは、積極的に進めるという意味なのか、検討したけどやらないということも含めた意味なのか。「検討します」が積極的に進めるという意味なら、例えば先ほど議論になった公民館や図書館など、利用率が低いあるいは偏った施設についての運営方法などを検討した場合、この計画の方向で決まってしまう。ただし、検討するだけだとあまり意味がないと思う。先ほどのやりとりと齟齬が発生する。「検討します」というのは行政用語としてどういう位置付けなのか。</p>
事務局	<p>「検討します」には前向きに考えるという意味を含んでいるが、その時点で実現性があるか判断できないところもある。実現性があることが分かっており、積極的に進める場合は「推進します」と書く。「検討します」は、実現性があるかどうかまずは検討した上で、実現性がある場合はできるだけ積極的に進めていくというニュアンス。</p>
委員	<p>施設の品質を守るという観点では、長寿命化という文字が今の基本方針の見直しの文書には書かれている。財務に関しては、維持管理経費の削減を目指して、人口減少による財政収支の収入の減少に対応する形でそのバランスを図っていくという削減目標が書かれている。しかし、施設の供給に関して、住民のアンケートにも書かれていたが、施設を廃止することによるマイナスの部分をどう対応してくれるのかという部分が、この基本方針の見直しの文章には感じられない。要は、廃止しながらも充実化させていくという点があったほうがいいと思う。例えば、上から5つ目に集約化という言葉があるが、集約化はただまとめるという印象を受ける。例えば、複合化といった文字を使えば、既存の施設を廃止する一方で、機能がより充実化していくというプラスの部分が感じられるのではと思う。</p>

事務局	<p>おっしゃる通りかと思う。削減ばかりだとマイナスな印象になる。複合化なども考えていくべきなので、今後プラスアルファしながら記載の工夫をしたいと思っている。資源が限られる中で、たくさん施設があると分散してしまうので、今後もう少し絞って、一つ一つの施設の充実を図っていきたいと考えている。</p>
会長	<p>私も非常に重要な点だと思った。5番目について、機能が類似してる施設を集約化等すると書かれているが、類似していないこともあると思う。例えば、学校と子育て施設を一緒にして最新の建物の技術を使えば、相乗効果で非常にいいものができる。そういった意味で、ここをもう少し豊富に書けると思う。施設がなくなると言われたら、サービスが下がるのでやはり抵抗がある。でも、それで浮いたお金でこういう良いものができる、こっちのほうがメリット大きいということが伝われば、合意がとれる。そういうことをちゃんと考えてますというのは、市民にも見える形で基本方針の中に強く書くべき。</p>
会長	<p>今後もう議論するタイミングはない？</p>
事務局	<p>今日の審議会である程度方向性は決めたいが、議論いただいた内容を踏まえたものを次回示して意見をいただきたいと考えている。</p>
会長	<p>利用率が低い、偏っているという言葉は、独り歩きしていきそうな気がする。</p>
委員	<p>資料5-2の図を見ることで、複合化や集約化のイメージができた。利用率や稼働率の低さに関しても、表現の仕方の問題ではないかと思う。</p>
会長	<p>単純に利用率や稼働率の低さだけを見て、廃止じゃないとおかしいみたいな話に繋がりがねない。そこは慎重にやるべきだと思う。表現の仕方を検討していただければと思う。</p>
事務局	<p>今回資料5-1でやってる基本方針の見直しっていうのは、これまで出てきた意見を踏まえて作成したもの。資料5-2は、現行の計画の内容になっている。例えば、27ページには【多様な主体によるサービスの提供】という項目がある。そこには、1つ目として、民間事業者やNPO、地域団体などでサービスの提供のあり方を検討していくというような内容が書かれている。34ページには、複合化、多機能化、集約化に関してイラストで描かれている。現行計画に今回いただいた意見を盛り込み、ミックスさせたものを次回示したい。</p>
会長	<p>個人的には図だけではなく、写真のようなイメージが湧きやすいものがあったらいいと思う。川西市の事例だけでなく構わないので、イメージしやすいものがあれば良いと思う。</p>

委員	維持管理経費については、参考削減目標として記載するということだったと思うが、資料5-1ではそのデータが参考レベルではないような書き方になっている。
事務局	<p>参考の目標という記載に変える。</p> <p>(6) その他 今後のスケジュールの確認 第4回審議会 11月25日(月)10時 市役所4階庁議室 第5回審議会 12月12日(木)15時 市役所4階庁議室</p> <p>3 閉会</p>